

題材の目標

- (1) 自分や家族の消費生活が環境や社会に及ぼす影響について理解するとともに、それらに係る技能を身に付けることができる。
- (2) 身近な消費生活について、自立した消費者としての責任ある消費行動をとるために、問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けることができる。
- (3) よりよい生活の実現に向けて、自分や家族の消費生活が環境や社会に及ぼす影響や、それに配慮した責任ある消費行動について、課題の解決に向けて主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活を工夫し創造し、家庭や地域などで実践しようとする。

標準的な展開例

【準備等】タブレット端末

| 学 習 活 動 | 留 意 事 項 など |
|--|--|
| <p>1 省エネルギーと持続可能な社会について考える。</p> <p>★環境に配慮した消費生活を工夫しよう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○自分や家族のエネルギー消費が環境に与える影響について知り、エネルギー消費を減らす方法について考える。 ○循環型社会を目指すための消費生活を考える。 <ul style="list-style-type: none"> ・3R（リデュース、リユース、リサイクル） <p>2 持続可能な消費生活について考える。</p> <p>★自分の生活を工夫しよう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○持続可能な社会を目指して、自分や家族ができることを考える。 ○消費生活について振り返り、学習のまとめをする。 | <ul style="list-style-type: none"> ・家庭でできる省エネルギーについて冷暖房やシャワーなど具体例を挙げ考えさせる。 【評】自分の生活が環境に及ぼす影響とその対策について考える活動を通して、「思考・判断・表現」を評価する。 ・分別して出されたごみがどうなるか考えさせる。 ・自分が実践できる取組を具体的に考えさせる。 【評】環境に配慮した消費生活を考える活動を通して、「主体的に学習に取り組む態度」を評価する。 ・2次元コードを読み取り、暖房器具の効果的な使い方について確認させ、自分の生活で環境に配慮した生活について考えやすくする。 ・自分の生活の在り方を考えさせ、工夫し実践することの大切さを理解させる。SDGsについて説明し、環境に配慮した消費生活が持続可能な社会を形成する基盤であることに気付かせる。 【評】持続可能な社会のために自分ができることを考える活動を通して、「思考・判断・表現」を評価する。 ・これからの生活を展望して、一人一人が環境に配慮した生活を送る必要性について気付かせる。 ・長期休業などを利用して、実践を継続させたい。 【評】環境に配慮した消費行動をまとめる活動を通して、「主体的に学習に取り組む態度」を評価する。 |

【備 考】